



1990

桂川町役場庁舎 住民センター落成

新庁舎建設の原点にあるのは「人」。親しみやすく利用しやすい庁舎「桂川町のシンボルとしての庁舎」「経済性、保守管理性の高い庁舎」「安全で災害に強い庁舎」の4項目を基本に設計された新庁舎は、同年4月14日に落成。オープンしていた住民センターとともに、誰でも気軽に利用できる役場・施設として今に至っています。



2009

農産物直売所 けいせんとれたて村オープン

地元農家、福岡嘉穂農業協同組合、桂川町による協議を経て、「けいせんとれたて村 出荷者協議会」を設立。平成21年7月19日、桂川町で初となる「地元農産物直売所 けいせんとれたて村」がオープンしました。この直売所のモットーは、自ら収穫した農産物に自信と誇り・責任を持って、新鮮で安全・良質な作物の提供。出荷者協議会に加盟すれば、農家だけでなく、ファミリー農園や家庭菜園でとれた野菜を販売することもでき、時には嘉穂総合高校の「青空市」ともコラボレーションするなど他に無い取り組みも行われています。販売方法も、各出荷者による対面販売で生産者、消費者の「コミュニケーション」の場にもなっています。



2004

安全でおいしいの声を！ 学校給食共同調理場

平成16年4月5日落成、同月4月9日、本格稼働。「万全な衛生管理」を基本とし、水を流さないドライシステムや空調システムを完備。また、調理により出る生ごみも水と炭酸ガスに分解する処理機を導入し、環境保全にも配慮。さらには、調理器具も最新のものを整えるとともに、食物アレルギーのある子どもには別メニューを調理できる個別調理場を完備するなど、子どもたちみんなの「おいしい」に配慮されるようになりました。



一九八五	六十一	第三次水道拡張事業完成
一九八六	六十一	桂川幼稚園新園舎落成
一九八七	六十二	桂川東小学校舎落成
一九八八	六十三	JR上山田線廃止、千代ヶ浦ため池着工
平成		
一九八九	元年	湯の浦キャンプ場完成
一九九〇	二	桂川町役場新庁舎・住民センター落成 町制施行五十周年記念事業実施
一九九一	三	役場事務電算業務開始
一九九二	四	桂川町総合グラウンド完成 千代ヶ浦ため池完成
一九九四	六	桂川町総合体育館落成 福祉バス「ひまわり号」巡回開始
一九九五	七	桂川町王塚古墳テーマパーク完成 多目的保安林総合整備事業、やすらぎの森湯の浦完成 土師西田地区農村活性化住環境整備事業完成 全天候型ゲートボール場完成
一九九六	八	戸籍事務電算化
一九九七	九	桂川町立図書館落成
一九九九	十一	桂川町総合福祉センター「ひまわりの里」落成
二〇〇〇	十二	第四次桂川町総合計画策定
二〇〇一	十三	桂川町総合グラウンド夜間照明設置 桂川駅新駅舎落成
二〇〇二	十四	JR篠栗線筑豊本線が「福北ゆたか線」として電化開業
二〇〇三	十五	桂川町グラウンドゴルフ場完成 桂川東小学校屋内運動場・体育館落成 嘉飯山2市8町合併協議会発会 旭ヶ丘団地分譲開始
二〇〇四	十六	住民基本台帳ネットワークシステム稼働 桂川町学校給食共同調理場落成 嘉飯山2市8町合併協議会解散
二〇〇八	二十	福岡県立嘉穂総合高等学校校舎の桂川町移転が決定
二〇〇九	二十一	福岡県立嘉穂総合高等学校新校舎落成、開校 農産物直売所「けいせんとれたて村」オープン 資源ごみリサイクル事業を開始